

# 赤潮診断カード

調査年 月 日	令和4年7月20日	9:00～	着色域なし				
調査者	遊子支所						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		遊子支所管内			下記の通り		
被害状況	-	プランクトン検査のため持込み					
種類	／地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
	採水層	7m	7m	3m	3m	3m	5m
	珪藻類	1,705	2,790	1,610	2,425	4,390	2,120
	カレニア・ミキモトイ	2	0	0	2	1	2
	シャトネラ属	0	0	0	1	0	0
	ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0	0	10
	ディクチオカ属	10	145	20	80	15	20
	その他藻類	300	360	410	690	790	550
種類	／地点番号	⑦					
	採水層	5m					
	珪藻類	1,900					
	カレニア・ミキモトイ	2					
	シャトネラ属	0					
	ヘテロシグマ・アカシオ	25					
	ディクチオカ属	30					
	その他藻類	500					
	単位はcells/ml						
指導状況	<p>高密度ではないものの、引き続き複数の定点でカレニア・ミキモトイが確認されています。海色の変化には十分ご注意ください。</p> <p>現在は、珪藻類が多く見られています。</p> <p><b>【危険濃度】</b></p> <p>カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1000cells/ml</p> <p>ヘテロシグマ・アカシオ(赤潮原因種) 50,000cells/ml</p>						

